

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/kejiban.html をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元の HP などをご確認ください。

2023 年度第 18 回

「ロレアル-ユネスコ女性科学者 日本奨励賞」募集のお知らせ

ロレアルグループとユネスコが世界規模で展開する女性科学者を支援する共同プロジェクトの理念を継承し、将来を担う若手女性研究者が国内の教育・研究機関において研究を継続できるよう、奨励しています。生命科学、物質科学の分野において、日本国内で博士後期課程に在籍あるいは、博士後期課程に進学予定で、40 歳未満（応募締切日 2023 年

2 月 28 日（火）時点）の女性を対象とします。奨学金授与の件数：生命科学、物質科学の分野からそれぞれ原則 1 年 2 件（2 名）、計 4 件（4 名）を選考し、受賞者に賞状および奨学金 100 万円を贈呈します。募集要項は HP (<https://www.loreal.com/ja-jp/japan/articles/commitments/fwis-japanfellow-award-application/>) よりダウンロード下さい。書類送付先・問合せ先：「ロレアル-ユネスコ女性科学者 日本奨励賞」事務局 E-mail: loreal-fwis-japan@kreo.jp

徳山科学技術振興財団 2023 年度国際交流助成の公募

徳山科学技術振興財団では 2023 年度国際交流助成の公募をしています。助成対象：新材料およびこれに関連する科学技術分野の海外における国際会議（2023 年 6 月～2024 年 5 月開催）に参加する研究者（ただし、国内の大学等および公的研究機関に常勤する 45 歳未満の者）。助成金額：1 件 10～30 万円（開催地により異なる）、約 10 件。応募期間：2023 年 2 月 1 日（水）～3 月 22 日（水）12 時必着。応募方法：下記 HP に記載してありますので、ご確認の上、ご応募下さい。連絡先：745-8648 山口県周南市御影町 1-1（公財）徳山科学技術振興財団 電話（0834）34-2581 FAX（0834）33-3593 E-mail: zaidan@tokuyamagr.com ※詳細は HP (<https://www.tokuyama.co.jp/zaidan/>) をご覧下さい。

サイエンティフィック・チャレンジ ご応募受付中

仏エア・リキード社は、エッセンシャル・スモール・モレキュール（H₂、O₂、N₂、CO₂、CO および希ガス）およびデータを軸とした、サイエンティフィック・チャレンジへの応募を受付中。第 3 回となる今回は 3 つの観点から産業エコシステムの脱炭素化にフォーカス。1) 脱炭素化のためのデータをいかに共有するのか、2) エッセンシャル・スモール・モレキュールを活用し、いかにエネルギーを貯蔵するのか、3) 水素生産に、電気加熱をいかに使うか。詳細は特設 HP (bit.ly/3iKxkgE（短縮 URL））を参照のこと。応募締切：2023 年 3 月 10 日（金）。応募方法：Web エントリー。書類送付先・問合せ先：（株）エア・リキード・ラボラトリーズ 森安 電話（046）895-2992



“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ① “掲示板”欄への掲載申込みは、本会会員を対象とした化学に関連する内容に限ります。
- ② 掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③ 同一原稿の掲載は 1 回に限ります。
- ④ 講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ① 原稿は 600 字以内で作成して下さい（英文は和文の 0.55 字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ② 掲載例として本会ホームページに最新号の PDF 版を公開しております。<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ① 原稿締切日は、毎月 25 日です。前月 26 日から当月 25 日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ② 通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ① 原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ② 専用フォーマット使用方法
 - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
 - B) 機種に依存する文字の注意：機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

・半角カナ；アｶﾀ, 記号（約物）；,。〔（/ 等
・ローマ数字；I II III IV, 丸数字；①②③④
- C) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避け

て下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

- D) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML 形式）をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P ²$
・下付； $CO_2 \rightarrow CO ₂$
・イタリック；*italic* <I> italic </I>

- ③ 原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意下さい。
- ④ 投稿が完了しましたら、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。
- ⑤ 投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑥送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ① 原稿締切日（当月 25 日）まで；投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mail にて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ② 原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

⑥問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局
E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部
電話（03）6807-8212 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp